

アゴヒゲアザラシ「ナカちゃん」への危機管理時の対応について

アゴヒゲアザラシ「ナカちゃん」（以下、「ナカちゃん」という。）は、平成17年11月に那賀川に出現して以降、けがを負いながらも現在も元気に那賀川に出現しています。その間も、阿南市の特別名誉市民として全国に明るい話題を提供しています。

今年の6月上旬、ナカちゃんがけがを負った時には、多くの市民よりナカちゃんのけがへの対応についての問い合わせがありました。

そこで、ナカちゃんにけが等があったときの危機管理時の対応について国土交通省那賀川河川事務所、徳島県、阿南市、阿南警察署、阿南市消防本部より構成する「ナカちゃんに関する行政連絡会」において、協議し対応方針を定めましたのでお知らせします。

〔ナカちゃんに関する行政連絡会のナカちゃんへの対応方針〕

那賀川に出現しているナカちゃんは、野生生物であり、明らかに保護が必要と判断される場合を除いて、基本的に見守るという体制を続けて行きます。

ナカちゃんが、生命の危機と判断される場合は、専門家の指導を仰ぎながらナカちゃんに関する行政連絡会が、保護するかどうかの判断を行い、保護する必要がある場合は専門家の指導のもと保護し、治療を行います。

平成18年7月27日(木)

ナカちゃんに関する行政連絡会

国土交通省那賀川河川事務所

徳島県

阿南市

阿南警察署

阿南市消防本部

問合せ先

ナカちゃんに関する行政連絡会 事務局
国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所
電話 (0884)22-6461

副所長 藤岡 康男 内線(204)

調査課長 野本 稔浩 内線(351)